



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域をはぐくみ、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 卷 13 号  
2010 年 10 月 7 日

## ● クラブテーマ ●

クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

## ■■■ 本日のプログラム ■■■

■外部卓話 アsproスドライバーゴ(株) 山本芳久様

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日 18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

## ◆◆第 919 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

10月3日の日曜日に、新沼津カントリークラブにおきまして沼津北ロータリークラブ 50 周年記念ゴルフが行われました。参加者が 53 名居り、アウト・インそれぞれ 7 組ずつスタートするという、沼津 4 クラブ合同コンペとしては、近年にない参加者となりました。なお、長泉ロータリークラブの方も 2 名参加されておりました。

当初、雨も心配されましたが、好天に恵まれ、少し汗ばむくらいでした。当クラブからは 10 名の参加があり、沼津北ロータリークラブからの参加者を除くと沼津ロータリークラブや沼津柿田川ロータリークラブよりも多いくらいでした。成績は、ダブルペリアによるハンディキャップの結果、当クラブでは、個人戦で杉山寿章君の 7 位が最高位でした。当初、団体戦があったはずなのですが、手違いで当日は計算が間に合わず、昨日沼津北、沼津に続く 3 位という連絡あり、1 万 5 千円の商品券を頂きました。

今回のコンペは、50 周年記念ゴルフということもあり、優勝者と 50 位が全く同じ商品で、地デジ対応の液晶テレビでした。他にも豪華な賞品がたくさんありました。なお、アウトスタートとインスタートでそれぞれニアピンがあったのですが、全 8 つのうち 5 つを当クラブで獲得しました。名前を呼ばれる度に西クラブの会員のため、皆さん驚かれています。ちなみに内訳は、尾島康夫君が 2 つ、重光純君が 2 つ、植松正君が 1 つでした。

参加した会員の皆様、ご苦労様でした。

さて、今日は、山本芳久様による外部卓話となります。沼津での映画のロケの話をして頂けるようです。山本芳久様よろしくお願ひします。

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ゲスト

1. 山本芳久様：アsproスドライバーゴ(株)代表
2. 杉山正人様：沼津市産業振興部 観光交流課長

### ●ビジター

1. 名取賢吉様：沼津北 RC
2. 白鳥 篤様：沼津北 RC

### ★出席報告 (会員総数 22 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
919回	22名	17名	-	77.27%
917回	22名	18名	0名	81.82%

### ●欠席者 (5名)

藤原 斉、名古屋良輔、成田みちよ、芹澤和子、鈴木良則

### ●他クラブへの出席者

鈴木良則 (10/6 長泉RC)

### ●スマイル報告

1. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 本村文一：入会記念お祝いありがとうございます。
3. 久松 但：山本様、卓話、よろしくお願ひします。
4. 尾島康夫：合同コンペで 10 位の賞品をもらいました。妻がとても、喜んでいました。ありがとうございます。
5. 重光 純：沼津北 RC 50 周年記念ゴルフコンペで、ニアピン賞を 2 つ、いただきました。
6. 植松 正：合同コンペでニアピン賞をいただきました。ありがとうございました。

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	本村文一

### 10月のプログラム

920回	12:30	ブケ東海	会員卓話	名古屋良輔君 理事会④
10月14日(木)				
921回	18:30	ブケ東海	会員卓話	栗原侑男君
10月21日(木)				
922回	12:30	米山梅吉記念館	米山奨学生卓話	
10月28日(木)			奨学生エサ・ラディティア様	

### 幹事報告

#### 1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮西ロータリークラブ  
 10月22日(金) 特別休会  
 11月05日(金) 特別休会  
 11月26日(金) 米山記念館訪問例会

#### 2. 連絡事項

- ①甲府シティロータリークラブより、事務所移転のお知らせ。  
 ・移転日：10月18日(月)  
 ・所在地：甲府市相生2丁目2-17甲府商工会議所内  
 ・TEL：(055)237-5475  
 ・FAX：(055)231-1841
- ②沼津北ロータリークラブの創立50周年記念式典への参加の有無をご連絡下さい。

### 外部卓話

#### 映画『わたしとクータのちいさな冒険』 について

アsproスドラーゴ(株) 山本芳久様



#### ●プロデューサーになるまで

わたしの父親はプロデューサーです。出身は大船撮影所で「つりばか日誌」の一本目のプロデューサー

一です。

そんな父を持つわたしは子供の頃、この職業が嫌いでした。父はいつも正月やお盆休みでさえ家におらず、突然「明日は学校を休めと」言われてエキストラに駆り出され、学校帰りに帰宅し「ただいま」と大きな声でドアと開けると、怖い顔したおじさんに「うるさい、本番中だ!」と叱られました、実はわたしの自宅で撮影をしていたんです。部屋に入ると自分の意志に反して模様替えをされたりをし、ずいぶん、身勝手な大人達だなあ、撮影することが一番で周りへの気配りが出来ない人たちだな。と子供心に感じました。

高校を卒業し、オーストラリアへと留学したわたしは、学校に通うかたわらツアーガイドのアルバイトをしていましたが、わたしが働いているツアー会社がなんの因果か撮影の現地コーディネーター業も行っており、わたしが嫌っていた撮影の仕事をするハメになったのです。

その後、その会社に就職をしツアーガイドやロケーションコーディネーターとしておりましたが、オーストラリアが不景気にみまわれ、帰国をせざるを得なくなりました。

帰国後、父が経営している制作会社か車輛会社のどちらかを手伝ってほしいと頼まれ、コーディネーターの激務に精神的にかなり疲れていた私は頭を使わずに運転のみをしていれば良いと思い車輛会社に就職しました。映像の世界の車輛部と言う部署はスタッフやキャスト又高額撮影等の機材の運搬が主ですが、現場に着いた後も現場の手伝いをするという激務でした。そんな折り、父から車輛会社を継いで欲しいと頼まれました。若干22歳で自分の人生が決まってしまうと言う不安から私は考えさせて欲しいと答え考えました。ちょうどその頃にかわいがって貰っていたプロデューサーからプロデューサーにならないかと誘われました。

はじめて自分自身を見つめ直しました。気づいた時には自分はどっぷり映画の世界に浸かっており、現場も好きな事に気づきました。あらためて父と話合いました。父にプロデューサーを目指す為、一年間時間が欲しいと伝えました。父は自分がプロデューサーに向いて無いと言いました。何故かというプロデューサーとは映画が売れば、神様と言われ、ハズレれば詐欺師やペテン師と罵られる商売で、真剣にあらゆる事態を想定しかならずヒットすると思った企画でも売れない映画もある、そんなつらい商売は向いていないとの事でした。私は俄然やる気が出て何がなんでもプロデューサーになると心に決め

映画業界の一番下っ端である制作進行を一月にはじめました。朝から夜迄は撮影現場におり、帰宅後は父親の作品のビデオをみたり、台本を読み演出の勉強をしました。

10月にアシスタントプロデューサーで参加する作品の脚本打合せに行った折、その作品の原作者である真樹先生から突然、お前今回の作品でプロデューサーをやってみると言って頂きました。その場にいた監督や先輩のプロデューサー達全員からまだ私にははやいと反対されましたが、先生は「お前らに聞いてはいない」との事でしたので、先生に必ずやり遂げますと誓い23歳でプロデューサーデビュー致しました。

## ●プロデューサーとは？

みなさんプロデューサーと言う職業を御存知ですか？

監督はみなさんなんとなく、想像がつくと思います。あまり知られていない、映画プロデューサーの職業を今回の『わたしとクータのちいさな冒険』の制作過程の順にご説明させていただきます。

①まず初めにプロデューサーが行う作業は企画を立てる事です。

今回は、主演に大橋のぞみとソフトバンクのCMで有名なカイくんを起用したほのぼの動物映画をやったら、面白いのではないかとと言うところから始めました。

②次に主役やメインのキャスティングや監督と脚本家の選定です。

主役の二名は既に決まっていたので、脇をベテランで固めたいと言う思いからハリウッドでも活躍中の工藤夕貴さんを起用しました。脚本家には『マリと子犬の物語』で有名な山田耕大さんに依頼し、監督の金田監督も山田さんにご紹介いただきました。

③次に脚本作りと資金集めや制作委員会の座組みを行います。

今回はのぞみちゃんの歌で有名になった藤岡藤巻の藤巻さんに依頼しました。実は彼は博報堂と言う有名な広告代理店の重役なんです。制作委員会のメンバーに加っていただきました。又、ポニーキャニオンさんにも参加していただきました。

④次に撮影場所の候補地です。

当初、台本の設定では、静岡県から東京へと、母を訪ねるロードムービーという事でした。そんな折、工藤さんと打合せをしてる最中、工藤さんより、観

光課とも大変仲が良いと言う事を伺いご紹介いただきました。我々は早速、観光交流課の課長にお会いし、本作品への協力をお願いしました。

現在静岡県としてのフィルムコミッションは無く各市町村でフィルムコミッションがありその中でも、特に沼津が力を入れているとの事で、早速沼津市観光課の杉山課長を紹介していただきました。

沼津市ではさあ来いハリウッドプロジェクト、略してハリプロ映像協会としてフィルムコミッション事業を昨年に行い、今年から、行政と商工会で協力してロケ地誘致等を行っているとの事で、力を入れているとの事と、栗原市長ともお会いし、市長も撮影に対し協力的でしたので、ロケ地を静岡に決めました。

⑤その後は現場の、みなさんのご協力のもと八月末に無事クランクアップしました。

沼津での撮影場所は、沼津漁港、ひものセンター、茶畑、仲見世商店街、高沢公園です。地元のみなさんはとても友好的で、なんのトラブルも無く撮影が出来ました。

⑥今後の作業としましては、編集を行い音楽、効果を入れフィルム原版を12月初旬ごろに完成させます。

⑦最後に年末から映画の宣伝・プロモーションを展開していきます。主には宣伝部が主体となっていきますが、雑誌やTV等の取材に働きかけ、プレミアム試写会等を催していきます。今回は沼津市さんの協力のもと、1月か2月に沼津プレミアム試写を行う予定です。のぞみちゃん、カイくん、工藤さんにお会いできると思いますよ。

## ●最後に一言

長々と説明させて頂きましたが、プロデューサーとはまず、企画し資金を調達し、作品全体の管理、予算管理等を行い一つの作品を完成させて、なお且つ、出資者にリクープ（制作費用を回収すること）する責任を持つという事です。作品の規模にもよりますが、大体一本の作品を公開させるまでに一年間はかかります。ですから、自分が手がけた作品はどれも我が子のように可愛いのです。色々なトラブルや困難ばかりで、辛いことの連続ですが、一般のお客さんを招いてのはじめの試写会を舞台の袖から覗いた折のみなさんのみせる喜怒哀楽を見た瞬間にすべての苦労が報われ、この職業を選んで良かったとしみじみ思うのです。皆さんも今後映画の試写会や舞台挨拶に行かれた折、舞台袖で泣いてる私を見つけて下さい。



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域をはぐくみ、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 卷 14 号  
2010 年 10 月 14 日

●クラブテーマ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
会員卓話 奉仕プロジェクト委員会 名古屋輔君

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
(12:30点鐘) 第三木曜日 18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 920 例会 会長挨拶◆◆

### 久松 但 会長

今月 10 日、沼津市のアマチュア登山家、実川欣伸さんが富士山登頂 1,000 回を達成しました。家族と初めて登った 1985 年夏以来、26 年をかけての達成でした。1,000 回目の登山は、9 日の夕方に海拔 0 メートルの田子の浦港を出発し、約 21 時間をかけて頂上にたどり着いたようです。1,000 回の登山の中には、山頂からいったん 5 合目まで戻り、再び登り出す「1 日複数回登頂」も度々決行して大台にたどり着いたようです。

富士山登頂数の公式記録はないようですが、おそらく「日本一」だと思います。実川さんは、3 年前に会社を退職してからは、1 年に 200 回以上上ったこともあったそうですが、そのうち 1 日複数回登頂も 70 回ほどあったようです。67 歳という年齢を考えると、とても真似のできないことだと思いました。

また、平成 14 年の 200 回目ときは、やはり海拔 0 メートルの下田から伊豆半島を北上し、富士山頂までの 150km を 39 時間かけて上ったそうです。

富士山登山にとりつかれたきっかけは、勤め先の工場勤務していた中国人研修生を代わる代わる富士山頂に案内したのが始まりだそうです。今年 8 月には、県知事も富士山登頂を果たし、富士山に関わる話題は尽きませんが、富士山の世界文化遺産への登録が、早期に実現することを祈るばかりです。

さて、今日は、名古屋輔君によるベトナムでの活動報告の卓話となります。

### 10月のプログラム

- 921回 18:30 ブケ東海 会員卓話 栗原佑男君  
10月21日(木)
- 922回 12:30 米山梅吉記念館 米山奨学生卓話  
10月28日(木) 奨学生 エサ ラディティア様

### 11月のプログラム

- 923回 12:30 沼津商工会 鯉の放流  
11月04日(木) 奉仕プロジェクト委員会
- 924回 12:30 ブケ東海 ロータリー財団委員会  
11月11日(木) セミナー報告 理事会⑤

### クラブ管理運営委員会報告

#### ●ビジター

- 1. 砂田嘉正様：沼津 RC
- 2. 鈴木幸彦様；沼津北 RC

#### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
920回	22名	18名	-	81.82%
918回	22名	18名	1名	86.36%

#### ●欠席者（4名）

宮口雅仁、成田みちよ、尾島康夫、芹澤和子

#### ●スマイル報告

- 1. 鈴木良則：ようやく、秋らしくなりました。
- 2. 本村文一：来週、再来週と連続してお休みします。

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	本村文一

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①沼津柿田川ロータリークラブ

11月08日(月) 於:沼津卸商社センター2階  
 11月15日(月)→14日(日) 地区大会へ例会変更  
 11月22日(月)→23日(火) ふれあい広場参加  
 ○ビジター受付は地域交流センターで11:30~  
 12:30の間(入り口入って右手にある休憩所にて)

#### ②御殿場ロータリークラブ

10月21日(木) 静岡空港訪問  
 10月28日(木) 観月会 於:駿富苑 18:00

#### ③新富士ロータリークラブ

10月19日(火)→16日(土) ウォーキング例会  
 於:宇津の谷方面 9:00

## 理事会報告

### 1. 報告事項

④11月14日(日)の地区大会について  
 沼津柿田川RCと合同でバスで移動する予定です。  
 なお、終了後は懇親会を企画しています。

### 2. 協議事項

#### ①11月度プログラム

クラブ管理運営委員長 宮島賢次君  
 クラブ管理運営委員会の原案どおり承認する。

②11、12月の座席表について SAA 渡邊亀一君  
 提案のとおり承認する。

#### ③沼津北RC創立50周年記念式典について

会長・幹事を除く出席者数×一定額を参加者から  
 集金し、クラブ全体の祝儀として、重光幹事が持  
 参することについて承認する。

#### ④11月4日(木)の鯉の放流について

予算を80,000円(鯉70,000円、原小学校への謝礼  
 10,000円)とする。

#### ⑤10月28日(木)の卓話者への謝礼について

従来どおり、謝礼1万円とする。

#### ⑥11月14日(日)の地区大会のバスの件

参加者10人+事務局で合計11人 バス代70,800円  
 (別紙見積書)を柿田川RCと人数割で清算する。  
 提案の通り承認する。

## 会員卓話

### ベトナム枯葉剤被害者支援の旅を終えて



**名古屋良輔君**

一昨年から参加しているベトナム枯葉剤被害者支援の旅に、この夏も参加しました。今年は合計 39 名の方に奨学金を贈呈し、3 軒の農家にお米を、そして 2 件の農家に子豚を贈りました。

沼津西クラブの皆様から昨年いただきました寄付金をもとに今年も 3 名の学生に奨学金を贈呈することができました。また今年では始めて眼科検診も行い、寄付していただいた眼鏡を子ども達に処方することができました。

昨年は 13 名の参加者がありましたが、今年は都合の付く方が少なく、合計 8 名での旅となりました。北部はハノイ、中部はダナンから南部はホーチミンに近い地域にまで足を運びました。宿から目的地までは、どこもバスで 2 時間半ほどかかり、移動の負担は大きなものでした。

ベトナムも今年は異常気象に見舞われたようで、6 月には 40 度を越える猛暑に襲われたり、湧水から水力発電が停止しハノイでも停電したり、また反対に大雨から洪水の被害も出たようです。

そんな中で、未来を担う子ども達 39 名に奨学金を贈ることができました。子ども達一人一人が学ぶことを通して自分を発見し、自分自身の手で明るい未来を切り拓いて欲しいと心から願いました。

### -----9月分出席一覧-----

藤原 ( 2 )	久松 (④) +2	井上 (④) +1	栗原 ( ④ )	宮島 ( ④ )	宮口 ( 3 )	本村 ( 3 )
名古 ( ④ )	成田 (1、2)	大村 ( ④ )	尾島 ( 3 )	芹澤貞 ( ④ )	芹澤和 ( ④ )	重光 (④)+2
杉山真(④)+1	杉山壽(④)+1	鈴木博(④)+1	鈴木泰 ( ④ )	鈴木良(3, 1)	土佐 ( 3 )	植松(④)+1
渡辺(④)+1						
			例会出席%	88.64 %	地区報告%	92.05 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



# 沼津西ロータリークラブ週報



地域をはぐくみ、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 卷 15 号  
2010 年 10 月 21 日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
会員卓話 奉仕プロジェクト委員長 栗原侑男君

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日 18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 921 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

国連人口基金は 20 日、2010 年版の「世界人口白書」を発表しました。これによると、世界の人口は、今年 69 億万人に達し来年には 70 億人を超える見通しのようです。

最も人口の多いのは中国で 13 億 5 千万人、次いでインドが 12 億 1 千万人、以下米国、インドネシア、ブラジルと続いて、日本は 1 億 2700 万人で第 10 位でした。

日本の人口は昨年と比べ 20 万人減少しましたが、中国インドを合わせた人口は、全体の 37% を占めています。なお、インドは、今後人口増加を続け、2020 年代後半には中国を追い抜くとみられています。人口の増加は、経済発展と強く結びついていますので、国内総生産で中国が日本を追い抜いたように、インドが中国を抜くというような時代が将来訪れるのかもしれませんが。

ところで、今月 1 日、5 年に 1 度の国勢調査が実施されました。国勢調査は、国内の人口や世帯の実態を把握し、衆院小選挙区の画定や地方交付税の算定などに利用されますが、日本が本格的な人口減少社会となってから初めての調査ですので、国勢調査としても初の人口減となる見通しです。

プライバシー意識の高まりなどを受け、調査の

回収率は低下傾向にありますが、調査結果の速報値は来年 2 月に公表の予定だそうです。

さて、今日は、栗原侑男君による奉仕プロジェクト委員会委任の卓話になります。よろしくお願いいたします。

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
921回	22名	18名	-	81.82%
919回	22名	17名	2名	86.36%

●欠席者(4名)

藤原 斉、本村文一、杉山真一、鈴木良則

●他クラブへの出席者

植松 正、杉山真一 (10/14 インターアクト)  
本村文一、芹澤和子 (10/18 沼津柿田川RC)  
鈴木良則 (10/17 米山梅吉記念館)

●スマイル報告

1. 杉山壽章：誕生日のお祝いありがとうございます。

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	本村文一

## 10月のプログラム

922回 12:30 米山梅吉記念館 米山奨学生卓話  
10月28日(木) 奨学生エサ・ラディティア様

## 11月のプログラム

923回 12:30 沼津商工会 鯉の放流  
11月04日(木) 奉仕プロジェクト委員会

924回 12:30 ブケ東海 ロータリー財団委員会  
11月11日(木) セミナー報告 理事会⑤

925回 18:30 ブケ東海 地区大会報告  
11月18日(木) 会長・幹事・新会員

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①富士宮ロータリークラブ

10月25日(月)→29(金)

富士宮西RCとの2クラブ合同例会  
於：フォレストヒルズ18:30～

11月22日(月) 特別休会

### 2. 連絡事項

①次週は、28日(木)は、米山梅吉記念館にて、移動例会です。

②11月4日(木)の鯉の放流の出欠席をご記入下さい。

## 卓 話

### ハイブリッドカーと電気自動車



奉仕プロジェクト委員長  
栗原 侑男君

経済産業省が、電気自動車、プラグインハイブリッド車など次世代自動車を、2020年新車販売の50%、2030年には70%という意欲的な目標を打ち出しています。はたして、あと10年で新車の2台に1台はモーター付の自動車になってしまうのでしょうか？

ハイブリッドとは雑種、混合物といった意味ですから、車の場合は複数の動力源を利用して走行する自動車を指し、ガソリンやディーゼルといったエンジンとモーターを組み合わせた物です。

1902年、最初にハイブリッドカーの仕組みを考えたのは、あのフォルクスワーゲンを設計したポルシェ博士でした。トヨタが世界初の量産ハイブリッドカーを世に送り出したのは、それから95年後のこと、昔は「夢だ。幻だ」と言われていたハイブリッド車の開発を成功させたのです。

ハイブリッドカーには3つの方式があります。「シリーズ」方式。エンジンは発電するだけで、モーターによって走る方式。「パラレル」方式。エンジンが苦手な発進時にモーターがアシストし、安定走行時はエンジンで走る方式(ホンダ、シビックハイブリッドなど)。「シリーズ・パラレル」方式。エンジンだけや、モーターだけ、そして両方を最適に組み合わせる方式(トヨタのプリウスなど)。(スタート時やゆっくり走る時は、モーターだけでも走ることができます。)

電気自動車とは、電気を動力源とし、電動機により走行する自動車です。「EV」ともいう。電気自動車は必ずしも変速機が必要ではない。電池式電動自動車は構造が比較的単純であり、今日に至るまで遊園地の遊具、フォークリフト、ゴルフカート、に多く使用されてきました。20世紀に入り後半、高性能なリチウムイオン二次電池や、小型で強力なモーターを可能にするネオジウム磁石が日本で開発され、電気自動車に必要な技術が急速に開発され、20世紀末からガソリンエンジンと蓄電池を搭載したハイブリッド車が販売された。

## 編集後記

朝夕めっきり冷え込んで、寒さでおきてしまう季節となりました。そういえば、最近インフルエンザの一過性の小流行がありました。当院でも囑託している施設で数人の罹患者がでましたが、何とか終息したようです。他地域では学級閉鎖もあったようです。いまは、落ち着いているようです。この時期、小流行があるのは珍しくなく、しばらく発生が散発的に起こり、大晦日にかけて流行するのがよくあるパターンです。人の流れと関係しているかもしれません。皆さんも、手洗いや十分な休息、流行する場所には近づかないかマスクをする等、気をつけましょう。



# 沼津西ロータリークラブ週報



## 地域をはぐくみ、大陸をつなぐ

2010～2011 年度  
第 20 巻 16 号  
2010 年 10 月 28 日

● クラブテーマ ●  
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■  
■ 米山奨学生卓話 エサ ラディティア様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
(12:30点鐘) 第三木曜日 18:30  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

### ◆◆第 922 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

10 月からたばこの値上げが実施されましたが、この値上げがほとんどの銘柄で 110 円以上であったため、禁煙をはじめた喫煙者が急増したようです。

病院で禁煙を行う禁煙外来では、医療用の禁煙補助薬が不足し、薬局では禁煙補助商品が大きく売上を伸ばしているようです。

アメリカの製薬大手ファイザー製薬は、8 月まで毎月 7 万人分の禁煙補助薬を出荷していたようですが、9 月からは 17 万人分となり、10 月は 30 万人分になるのではないかと予想しています。最近、禁煙補助薬のテレビCMを見なくなりましたが、これも出荷が追いつかず供給不足になるのを恐れて自粛しているようです。

ところで、たばこの値段の 65%は税金で占められています。例えば 410 円のたばこのうち 264 円は税金で、内訳は国税 106 円、地方税 122 円、特別税 16 円、消費税 20 円です。たばこの税金は、たばこ税という税金にも消費税がかかるという不思議な税金ですが、このうち特別税は、平成 10 年に創設されたもので、旧国鉄債務の利払いに充てられています。つまり、たばこ税の一部は、旧国鉄の借金の利息を支払うために使われている、ということになります

たばこ税についての増税論議はつきませんが、政府税制調査会は 26 日、2 年連続の税率引き上げ

を検討してきたたばこ税について、平成 23 年度税制改正では増税を見送る方向となったようです。

さて、本日は、米山奨学生エサ ラディティア様の卓話になります。よろしくお願ひします。

### クラブ管理運営委員会報告

#### ●ゲスト

- 1. エサ ラディティア様：米山奨学生
- 2. 兼子悦三様：せせらぎ三島 RC

#### ●ビジター

- 1. 石井大介様：富士 RC
- 2. 田辺恵造様：富士 RC

#### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
922回	22名	18名	-	81.82%
920回	22名	18名	1名	86.36%

#### ●欠席者(4名)

藤原 斉、本村文一、大村保二、尾島康夫

#### ●他クラブへの出席者

成田みちよ（10/22 せせらぎ三島RC）  
久松 但、重光 純（10/23 会長、幹事会）

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	本村文一

## ●スマイル報告

1. 久松 但：エサ・ラディティア様、卓話宜しく  
お願いします。兼子様、ご苦労様です。
2. 重光 純：エサ・ラディティア様、卓話宜しく  
お願いします。兼子様、ご苦労様です。
3. 鈴木良則：本年開館しました米山文庫へお立寄  
り下さい。
4. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

### 11月のプログラム

923回	12:30	沼津商工会	鯉の放流
11月04日(木)		奉仕プロジェクト委員会	
924回	12:30	ブケ東海	ロータリー財団委員会
11月11日(木)		セミナー報告	理事会⑤
925回	18:30	ブケ東海	地区大会報告
11月18日(木)		会長・幹事・新会員	
926回	12:30	ブケ東海	外部卓話
11月25日(木)		神宮 優子様	Lin-ao 代表

### 幹事報告

#### 1. 他クラブの例会変更等

- ①長泉ロータリークラブ  
11月03日(水) 法定休日のため休会
- ②沼津柿田川ロータリークラブ  
11月01日(月) 10月31日(日) 早朝例会  
(柿田川公園清掃)  
11月08日(月) 於：沼津卸商社センター  
11月15日(月) →14日(日) 地区大会  
11月22日(月) →23日(火・祝)  
清水町ふれあい広場参加

#### 2. 連絡事項

- ①次週11月4日(木)は、鯉の放流で、沼津市商工  
会にて、移動例会です。
- ②11月のロータリーレートは1ドル=82円です。

## 卓 話



米山奨学生 エサ ラディティア様

インドネシアから来ましたエサ ラディティア  
です。マグランという所で生まれました。4人家  
族です。父親は公務員で、1人の弟は今年、大学  
に入りました。

高校3年生から日本語に興味を持ちました。パ  
ジャジャラン大学文学部日本語学科に入学後、4  
年間日本語を勉強し、日本文学専攻を選びました。  
大学の卒論は、精神分析による「長男の出家」を  
テーマに選択しました。

大学を卒業して少しの間、現地のホンダの工場  
で働いたりして日本に来ました。日本では2年間  
アルバイトして、日本語学校に通いました。2008  
年日本語学校を卒業し、1年間聴講生として日本  
大学に入り、2009年から大学院生になり、2010  
年米山記念奨学生になりました。

現在は、「少子化時代の子供達・子供の価値観  
の変化を探る」というテーマで研究を進めていま  
す。研究が終わったら母国に戻り、先生として活  
躍したいと願っています。もちろん、インドネシ  
アのロータリークラブのお役に立ちたいと思いま  
す。